

サンホシスコ

あやとりシステム株式会社

さんぽカルテ ソリューションリリース

現役産業医が設計した
企業の産業医・保健師が利用する
健康管理システム(電子カルテ)

SANPO KARTE

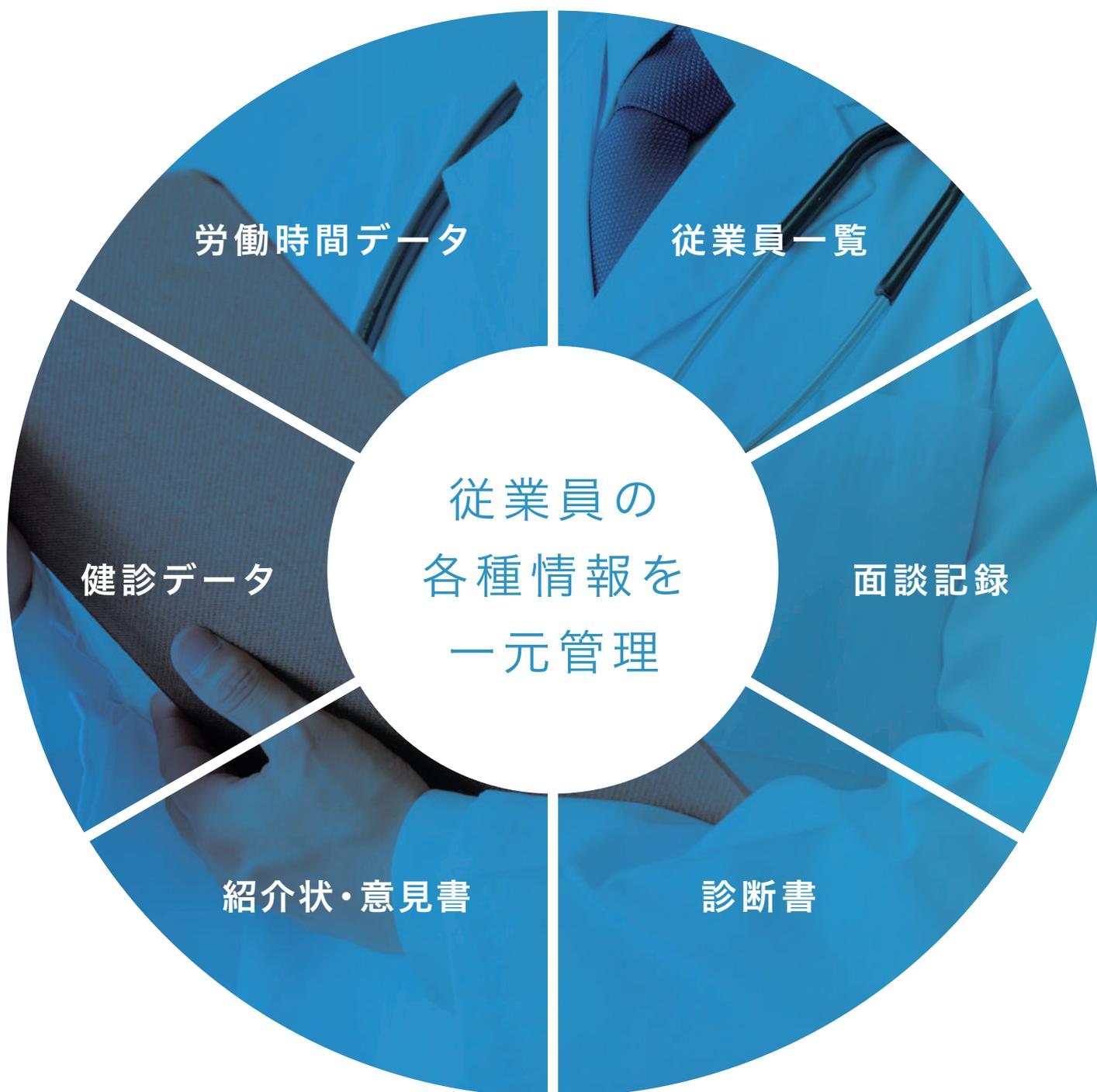


さんぽカルテ

この度、サンホシスコとあやとりシステム株式会社は、数々の導入実績がある産業医・保健師が利用する健康管理システムを【さんぽカルテ】としてリリースしました。

《提供》 サンホシスコ（開発および導入コンサル） / あやとりシステム株式会社（開発および技術サポート）

概要



従業員の各種情報を一元管理するデータベース

保健指導・メンタルなどの各種面談記録をデータベースに保管し一元管理することで、複数人のシステム利用者が常に情報共有できます。面談記録以外にも、従業員の個別対応に必要な「従業員の基本属性」「診断書等の紙で提出された資料」「産業医意見書」「健診データ」「労働時間データ」などの情報を登録しておくことで、必要な情報が適切かつ簡単に検索できます。

個人画面(対応歴が一覧)

面談記録の入力シート

健診データ閲覧画面

機能一覧

個人データの検索・抽出・管理

従業員データを効率よく検索し、対象を抽出できます。

各種記録管理

面談記録を作成(登録)・編集・閲覧できます。
紙の情報(診断書など)もPDFファイル形式で登録できます。

各種文書管理

紹介状や産業医意見書(長時間労働者の医師面接指導結果報告書、高ストレス者の医師面接指導結果報告書など)の作成が可能です。

健診データ管理

定期健康診断の結果を登録し、結果の判定や閲覧などが可能です。

※さんぽカルテは半カスタマイズ製品なので、上記以外にも必要な項目や機能の追加が可能です。

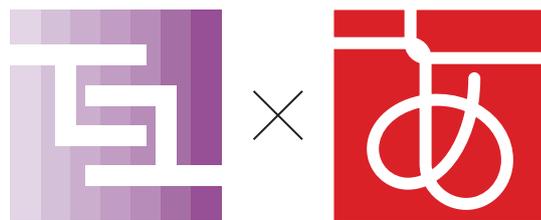
プロの産業医が設計コンサルティングするデータベース

産業保健業務の実務経験豊富な産業医(日本産業衛生学会指導医)が開発するデータベースです。実際にシステムを扱う産業医・保健師の細かいニーズに応えるサービスを提供します。



サンホシスコとあやとりシステム協業の背景

サンホシスコのコンサルタント自身が産業医で、これまで日々の業務で手間に感じる場面が多くありました。解決の一助として、健康管理システムが期待されるのですが、一般的な健康管理システムは高機能かつ高価格なものが多く、社内の非生産部門で少数人員の産業保健スタッフがシステムを購入するにはハードルが高い状況でした。幸いにしてシステムを導入できても、使い勝手を良くするなどの改修に多額の費用が発生するため、我慢して使い続けるケースさえありました。



このような状況を改善するために、産業医自身で FileMaker® Pro を使って業務改善システムを作り始めました。産業医1年目の際に勤めていた工場で開発した初バージョンのシステムは、当時、プロトタイプではあったものの、10年以上経った今でも大切にお使いいただいています。2011年にサンホシスコとして個人事務所を立ちあげ、様々な大手企業様とコンサルティング契約を結び、FileMaker Pro で作成したデータベースを納品しています。

その後、システム設計のスキルアップを図る中、FileMaker プラットフォームでのシステム開発会社である、あやとりシステムに技術相談をしたことがきっかけで、データベースの堅牢性とサポート体制の強化を目的に、2017年パートナー契約を締結しました。



他社システムとの違い

産業医・保健師はプロフェッショナルなので、マニュアルベースの業務推進というよりは、自身の専門分野を活かしたいと考えています。そのため、画一的な健康管理システムに満足することは稀です。本サービスは、お客様のニーズを伺いながらカスタマイズすることが前提となっています。導入時に、開発者の実務経験に基づいた助言を差し上げながら、業務改善に役立つ仕組みを作ります。実務経験豊富な産業医が開発および導入コンサルティングを行いますので、提案型のコンサルティングを受けながら、産業保健業務の基盤を構築することが可能です。

また半パッケージソフトであるため、初期コストを抑えつつ FileMaker Pro の特徴である柔軟なカスタマイズ機能を活かし御社の業務に合わせた形で導入します。

半パッケージ製品にこだわる理由

・各企業様で独自に管理されている人事システムとの連携

他製品の場合、システムに合わせて人事データを加工する必要があります。さんぼカルテの場合は既存の人事システムのデータを出力するだけで、その後の処理はシステム側で調整できます。

・各種ドキュメントへの柔軟な対応

実際に利用する産業医の視点からコンサルティングを行うため、各種ドキュメントの利用に関して最適な状態を考え、業務に沿った無理のないドキュメント作成や管理方法をご提案します。

・健診データの取り扱い

健診機関に合わせて柔軟にデータ取り込み調整を行います。

FileMaker プラットフォームである理由

私たちは様々なメリットを踏まえて、さんぼカルテの開発を FileMaker 製品で行っています。

- 1 カスタマイズに柔軟に対応できる機能を備えているため、複雑なニーズにも対応しやすく、半パッケージ製品の開発・運用には最適なソフトウェアです。
- 2 Windows だけでなく、MacOS および iOS での利用が可能で、利用端末の幅が広がります。
- 3 世界で100万人以上が利用する信頼できるデータベースです。
- 4 社内でサーバを設置、ホスティングサービス、データセンターの利用など、データサーバの設置場所が貴社の事情に合わせて選択が可能です。

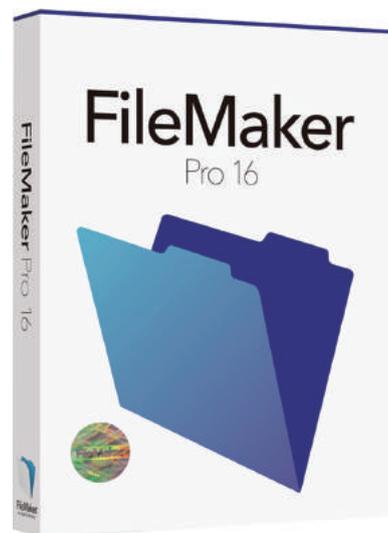
費用

ファイルメーカー株式会社が販売している FileMaker Pro を使用いたします。お客様には、ファイルメーカー株式会社と必要な数の FileMaker Pro を年額でライセンス契約いただきます。また導入コンサルティングおよびカスタマイズ費用が別途かかります。

・システムコンサルティングおよび開発設計費用

コンサルティングを行いながら導入するため、業務の規模や出力物の数などで変動します。また、お支払い方法に関しては柔軟に対応しますのでご相談ください。

参考価格 < 税別 >	分割払	A社の場合	初年度 導入費用	¥300,000 / 月
			2年目以降 運用保守費用	¥150,000 / 月
	一括払	B社の場合	¥2,500,000	
		C社の場合	¥7,000,000	



・ソフトウェア (FileMaker Pro ライセンス費: システム利用者が5人の場合)

FileMaker Pro 16 (FLT 年間利用課金) 5 ユーザ接続 ¥96,000 (税別)

※FileMaker Server 16: 1 ライセンスが含まれます。

カスタマイズの事例

・企業様で既にご利用の書式を完全再現

すでに社内規程で定められ、長らくご利用されている社内文書の書式を、さんぽカルテに取り込むことで、さんぽカルテ上で入力・編集できます。入力も簡便でデータ保管も快適です。

・書類 (面談記録・産業医意見書など) のワークフロー化

若手保健師や産業医が作成した記録や書類を、上位保健師や産業医が確認可能にする申請・承認システムを導入しました。

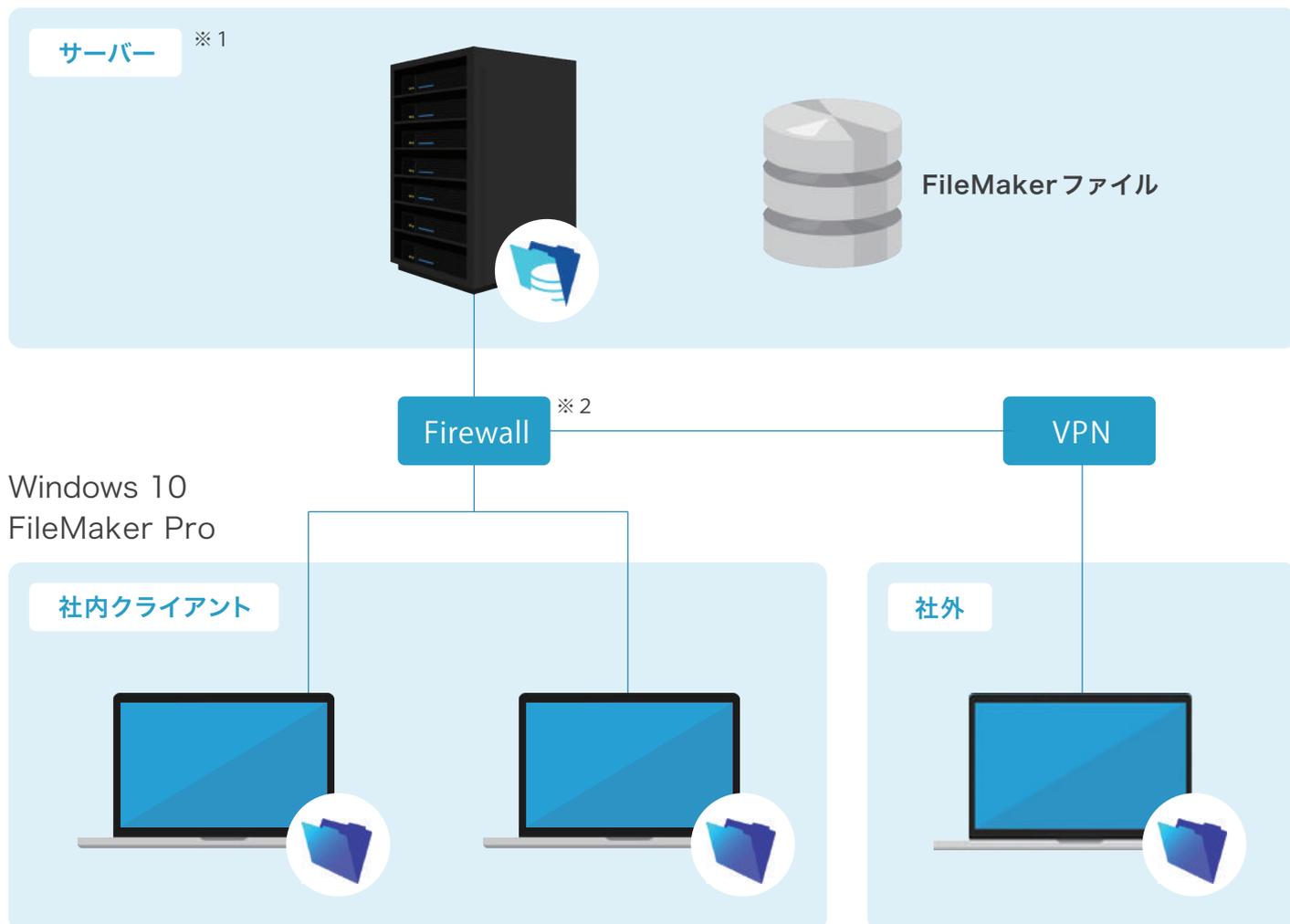
・メール配信

システム内の情報を活用し、抽出した従業員向けにメールを効率よく配信するカスタマイズを行いました。メールの本文やタイトルを入力する手間が削減されました。作成したメールに自動的に添付ファイル (各種の参考資料、さんぽカルテで作成した文章など) をつけることも可能にしました。



動作環境例

Windows Server 2012 R2 Standard Edition
FileMaker Server



※1 既存の人事基幹システムとの連携も可能です

※2 FileMaker Pro 及び FileMaker Serverの推奨バージョンは15以上です

※3 FileMaker Server 16 および FileMaker Server 15 にて利用するポート

80, 443, 1895, 2399, 5003, 5013, 5015, 8998, 9889, 9898, 16000, 16001, 16020, 16021, 50003, 50004

FileMaker Pro システム導入企業様例 (敬称略)

株式会社丸井グループ

ジャパン マリンユナイテッド株式会社

株式会社 LSI メディエンス

三菱ケミカル株式会社

株式会社四電工

2017年4月20日までにサンホシスコとご契約いただいた企業様



SANPO KARTE

システムについてのお問い合わせ

TEL 03-4405-9739

MAIL sanpokarte@ayatorisystem.com



AYATORI SYSTEM

あやとりシステム

FileMaker Business Alliance (FBA)メンバー
あやとりシステムは FileMaker 社と正式にビジネス
パートナー契約を結んでいます。



FileMaker.
An Apple Subsidiary
Business Alliance